



日本共産党 柿田 有一 18
なぐわし公園付近に橋を

問 なぐわし公園付近に小畔川対岸から歩行者が渡る人道橋の整備を検討することはできないか。

答 建設部長 なぐわし公園付近の小畔川には、歩道を有する橋りょうとして、県道に架かる八幡橋や、この約1・5キロメートル下流側に精進場橋がある。あわせて、なぐわし公園や資源化センターへのアクセス道路とし

て、県道と接続する市道2261号線などを整備してきたところである。これらを踏まえ、提案いただいた人道橋整備については、公園周辺道路の交通量や交通環境の動向を見定めつつ、地元の要望や費用対効果、財政状況等も勘案しながら検討してまいりたい。

問 市長の政治姿勢
答 市長の政治姿勢
問 小畔川に関わる諸問題



日本共産党 川口 知子 19
入間川・増形地域の遊歩道

問 入間川河川敷増形地域の遊歩道整備を一昨年前提案した。市も県に要望したと答弁頂いているが、その後の進捗状況を伺う。

答 畜産業観光部長 県との共同事業「川のまるごと再生事業」により、本市では「入間川」と「古川排水路ほか」の整備を実施している。入間川の進捗状況は、農業用取水堰3堰の魚道整備が平成26

年12月に整備を完了している。県が整備する入間川右岸側堤防敷の遊歩道は、平成27年度早期に発注できるよう検討しているところであり、遊歩道の整備後は、市が平成27年度中に市道7540号線への接道整備を行う予定である。

問 集団的自衛権
問 女性の権利と男女平等
問 増形地域川の再生事業



民主党 山根 史子 20
未受診妊婦へ積極的支援を

問 妊婦健診を一度も受診せずに出産に至ってしまった未受診妊婦への対応について市として積極的に対応組むべきだと思うが、市長の見解を伺う。

答 市長 妊婦健診が未受診であることは、妊婦や生まれてくる子どもにも大きな影響があることは十分認識しているところである。未受診妊婦の実態調査

については、未受診妊婦の現状を把握するうえで一つの効果的な手段であると考える。

具体的未受診妊婦に対する取組みについては、先進事例を参考に県や関係機関と連携し、情報交換を行い、それぞれの役割をもって、妊娠・出産における体制整備について調査研究していきたい。



民主党 山木 綾子 21
食べ歩きできるB級グルメ

問 バスの駐車場や一番街のポケットパーク等で焼き芋やスティック芋を販売する事はできないか？

答 畜産業観光部長 古くから「川越いも」として知られ、名産品となっている「サツマイモ」を、バスの駐車場やポケットパーク等で焼き芋やスティック芋として販売することについては、施設の設置目的や、その施設が公

のものであるか、民間のものであるかなどにより条件は異なるが、基本的には施設管理者の許可が得られれば可能と思われる。

問 観光行政とB級グルメ
問 高額医療費制度



平成27年第1回定例会から

議案等をインターネットに公開しています!

市議会に提出される議案書、議案概要、議案参考資料などを川越市議会ホームページで公開しております。

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/shigikai/index.html>



Kawagoe City 川越市

音声読み上げ・文字拡大 | Foreign Language | サイトマップ

安全・安心 | 暮らし | 子育て・教育 | 健

現在のページ トップページ → 川越市議会 → 審議情報・審議結果 → 提出議案

提出議案

最終更新日: 2015年3月17日

平成27年第1回定例会(3月定例会)の提出議案

平成27年3月17日現在

市長提出議案

概要版

- 3月議会提出議案の概要 (PDF: 345KB)
- 平成26年度川越市一般会計・特別会計3月補正予算の概要 (PDF: 167KB)
- 平成27年度川越市一般会計・特別会計当初予算の概要 (PDF: 730KB)

議案

- 議案第1号から議案第8号まで (議案書表紙、目次を含む) (PDF: 1,007KB)

議会改革!!

「市民に開かれた議会」の実現と市議会の活性化のため、市議会議員の任期4年の間、さまざまな議会改革に取り組んできました。

今期4年間の主な成果

平成24年2月	<p>○議会中継(インターネット)の開始 市民に対し開かれた議会を目指すため、インターネットによる定例会(初日、議案質疑、最終日)と臨時会の生中継及び録画中継を開始。</p>
平成24年6月	<p>○議案研究日の見直し 提案された議案を審議するにあたって、議案の調査・研究の充実を図るため、開会日の翌日の議案研究日(休会)を1日間から2日間とした。また、3月及び9月定例会は委員会開催前に議案研究日を1日間設けることとした。</p>
平成24年10月	<p>○政策検討会議の設置 条例づくり等の政策提案を検討するため、議会運営委員会の協議を経て設置。 ＜これまでの協議検討事項＞ ・公契約条例 ・議会基本条例の必要性の有無について</p>
平成24年12月	<p>○川越市議会災害対策支援本部設置に関する制度の創設 大規模な災害発生時における市議会議員の迅速かつ適切な活動指針を定めることにより、市対策本部との連携を図り被害の拡大防止と災害の復旧に寄与することを目的とする。</p>
平成25年2月	<p>○公聴会開催、参考人招致 地方自治法改正に伴い、本会議で公聴会の開催と参考人の招致ができるよう会議規則の改正を行った。</p>
平成25年3月	<p>○教育行政方針の公表 3月定例会で実施している市長の市政方針に加え、教育行政方針も公表。</p> <p>○代表質疑の実施 3月定例会において市長の市政方針及び教育委員会の教育行政方針に対して、各会派を代表する議員が質疑を行う場を設けた。</p>
平成25年6月	<p>○川越駅西口まちづくり懇話会の設置 川越駅西口市有地の利活用に関すること等について市職員と意見交換を行うため、懇話会を設置。</p>
平成26年3月	<p>○委員長報告の見直し 本会議の合理性、効率性を図るため、委員長報告の内容を見直した。</p>
平成26年6月	<p>○常任委員会正副委員長会議の設置 各常任委員会を円滑に運営することを目的に副議長及び各常任委員会正副委員長で構成する会議を設置。</p>
平成26年8月	<p>○タブレット端末機の導入 議会として印刷費用の削減及びペーパーレス化を図ることを主たる目的として、各議員に対してタブレット端末機を導入。 ＜ペーパーレス化に伴う効果＞ 年間約12万1千ページ 議員一人当たり約3360ページ</p>
平成27年2月	<p>○議案等のインターネット公開 市民の市政及び市議会に対する理解を深めてもらうことを目的として、市議会ホームページで議案等を公表。</p> <p>○議場、委員会室へのタブレット端末機の持ち込み ペーパーレス会議を目指すため、議場や委員会室へのタブレット端末機の持ち込みを許可。</p>
平成27年3月	<p>○政務活動費の見直し 地方自治法改正に伴い、議員活動の活性化を図るため、政務活動費に充てることのできる経費の範囲に「要請・陳情活動費」と「会議費」を追加する条例改正を行うとともにガイドラインの見直しを行った。</p>